

かかりつけ歯科医の機能の評価等に関する実施状況調査報告書(案) ＜概要＞

調査の概要 ①

1 調査の目的

- 令和6年度診療報酬改定においては、口腔疾患の継続的な管理の在り方や口腔管理に係る関係者との連携の評価を見直す観点から、かかりつけ歯科医の機能の評価に係る見直しや、回復期リハビリテーション病棟等の入院患者に対する口腔管理や多職種連携等に係る評価の新設が行われた。

また、附帯意見にて、「かかりつけ歯科医の機能の評価に係る施設基準の見直し等の影響や回復期リハビリテーション病棟等の入院患者に対する口腔管理・多職種連携の状況等を調査・検証し、口腔疾患の継続的な管理の在り方や口腔管理に係る関係者との連携の評価の在り方について引き続き検討すること。」とされた。

これらを踏まえ、本調査では、歯科医療機関における口腔疾患の継続的な管理の在り方や口腔管理に係る関係者との連携の評価の在り方等について調査・検証を行った。

2 調査の方法

- 「病院(歯科)調査」「歯科診療所調査」「患者調査(郵送調査)」について実施。
- 「病院(歯科)調査」「歯科診療所調査」「患者調査(郵送調査)」では、自記式調査票を郵送にて対象施設に配布。対象施設では、①調査票を郵送で返送する方法、②調査専用のウェブサイトからダウンロードした電子調査票をメールで回答する方法、の2種類の回答方法から選択して回答。
- 「患者調査(郵送調査)」は、施設調査の調査対象施設を經由して調査票を配布。調査対象者は、①調査票を郵送で返信する方法、②Webから回答する方法、の2種類の回答方法から選択して回答。

調査の概要 ②

3 調査の対象

○ 調査票の構成及び対象(案)は以下のとおり。

調査種類	調査対象・回答者	調査件数	抽出条件
病院(歯科)調査	・ 周術期等口腔機能管理料の算定施設(A)	400件	無作為抽出
	・ 回復期等口腔機能管理料の算定施設(B)	100件	無作為抽出
	・ A・B以外の施設	500件	無作為抽出
歯科診療所調査	・ 口腔機能指導加算及び歯科技工士連携加算のいずれも算定している施設	500件	無作為抽出
	・ 口腔機能指導加算または歯科技工士連携加算のいずれかを算定している施設	1,000件	無作為抽出
	・ 口腔機能指導加算または歯科技工士連携加算のいずれも算定していない施設	1,500件	無作為抽出
患者調査	・ 調査期間中に、上記(A)、(B)を受診した患者	最大8,000件 (1施設につき2名)	「歯科疾患管理料」を算定した再診患者(受診した日時が早い順に最大2名)

調査の概要 ③

4 主な調査項目

- 本調査における主な調査項目は以下のとおり

【施設調査】

- 施設概要
(開設主体、標榜診療科、施設基準等)
- 口腔管理体制強化加算の届出状況
(届出の有無、届出をしていることの効果、届出をしていない理由、満たしていない施設基準等)
- 歯科疾患管理料、小児口腔機能管理料及び口腔機能管理料の算定状況等
(歯科疾患管理料に係る管理内容、小児口腔機能管理料・口腔機能管理料の算定時に管理している項目、小児口腔機能管理料・口腔機能管理料を算定していない理由、等)
- 周術期等口腔機能管理、回復期等口腔機能管理、口腔機能指導加算、歯科技工士連携加算の算定状況等 (算定していない理由、算定にあたって協同している職種等)
- 多職種連携に関する取組等
(医科医療機関・歯科医療機関・保険薬局との情報提供・共有等、多職種連携の取組内容等)

【患者調査】

- 基本属性(性別、年齢等)
- かかりつけ歯科医等(かかりつけ歯科医の認知、有無等)

調査の概要 ④

5 回収の状況

- 調査実施時期は令和7年8月4日から9月16日
- 有効回答率及び調査票ページ数は以下のとおり。

	令和3年度	令和5年度	令和7年度
施設調査			48.3%
（病院） 周術期等口腔機能管理料の算定施設（A）			49.5%
（病院） 周術期等口腔機能管理料の算定施設（B）			42.9%
（病院） A・B以外の施設			28.0%
（診療所） 口腔機能指導加算及び歯科技工士連携加算のいずれも算定している施設			46.2%
（診療所） 口腔機能指導加算または歯科技工士連携加算のいずれかを算定している施設			46.3%
（診療所） 口腔機能指導加算または歯科技工士連携加算のいずれも算定していない施設			39.7%
患者調査（有効回答数）	2,154件	2,666件	2,091件

※ 令和3年度・令和5年度の施設調査の結果は下記のとおり

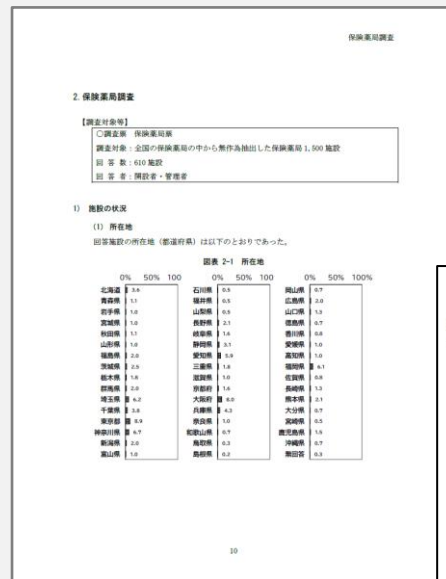
施設調査	令和3年度	令和5年度
A かかりつけ歯科医機能強化型 歯科診療所の届出あり	54.0%	52.1%
B かかりつけ歯科医機能強化型 歯科診療所の届出なし	43.3%	42.9%

(参考) 報告書の構成の変更

- 報告書本文には、主要論点となる集計結果のみを抜粋して図表・説明文を掲載。また、報告書本文とは別に全ての集計結果について図表のみで構成する参考資料を作成。

これまでの報告書

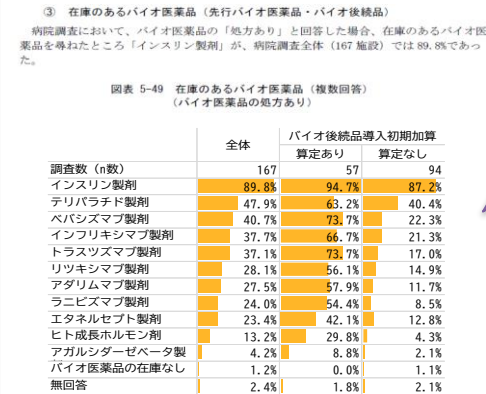
- 全ての調査結果を説明文とともに掲載



- 全ての設問について
グラフと説明文を記載

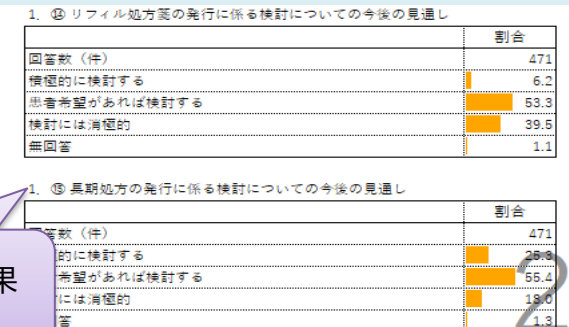
今回の報告書

- ① 報告書本文イメージ



- 主要な調査結果を抜粋し、
説明文とともに掲載

- ② 参考資料イメージ



- 参考資料は集計結果
のみ掲載